

上野原縄文の森 第65回企画展

新発見! かごしまの 遺跡2022

～発掘調査速報展～

令和4年

12/17(土)

令和5年

3/26(日)

令和3年度は、県立埋蔵文化財センターと（公財）鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財調査センターの2つの組織で、6遺跡の発掘調査と、18遺跡の報告書刊行を行いました。

今回の企画展では、県内で発掘調査や報告書の刊行を行った遺跡の中から、弥生時代の国内最大級の管玉や、弥生時代としては国内初の、環状に並んだ土坑墓群が発見された立塚遺跡、近代における薩摩磁器一大産地の様相がわかってきた平佐焼窯跡群など、話題となった遺跡を中心に紹介し、最新の発掘調査成果を展示します。併せて、埋蔵文化財センターの「廃寺は語る！よみがえる仏教文化」事業や出前授業「ワクワク考古楽」についても紹介します。



古墳時代以降の小型仿製鏡
【六反ヶ丸遺跡】(出水市)



縄文時代早期の土器【荒園遺跡】(鹿屋市)



下原洞穴遺跡と奄美最古の土器
(天城町) 天城町教育委員会蔵

鹿児島県上野原縄文の森
霧島市国分上野原縄文の森 1番1号

至鹿児島空港 至えびの 至霧島

JRB当山駅 JR当分駅 JR牟礼駅 日豊本線 至鹿児島市 至鹿児島港 霧島分駅 鹿児島中央駅 霧島市 Kirishima-City 鹿児島県 Kagoshima-Prefecture

至都府 至都城 至吉野 至吉野 至吉野 至吉野

鹿児島県上野原縄文の森

交通アクセス
 ■ 東九州自動車道 国分ICより 車で約15分
 ■ JR 国分駅より 車で約20分

背景：弥生時代としては国内初環状に配置された土坑墓群【立塚遺跡】(鹿屋市)



ワクワク考古楽の様子

※県内にお住まいの70歳以上の方は、入場無料です。(年齢が確認できる書類をお持ちください。)

※県内にお住まいの小・中・高校生は、土・日・祝日に限り入場無料です。(年齢が確認できる書類をお持ちください。)